

2018年3月期 第2四半期決算補足資料

(2017年4月1日～2017年9月30日)

1. 2018.3期 第2四半期実績

(百万円)

	'18.3期2Q 実績	'17.3期2Q 実績	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	15,495	15,085	+410	+2.7%
営業利益	2,218	783	+1,435	+183.4%
経常利益	4,794	1,376	+3,418	+248.3%
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,550	1,013	+2,537	+250.4%
研究開発費	3,205	4,109	-903	-22.0%
研究開発費率	20.7%	27.2%	-6.5pt	-
営業利益率	14.3%	5.2%	+9.1pt	-
1株当たり四半期純利益(円)	62.73	17.87	+44.86	-
期中平均レート(US\$/円)	111.07	105.35	+5.72	-

<前年同期との増減要因>

売上高：国内医薬品が微減だった一方で、海外医薬品の増加や円安効果などがあり、増収。

(+410) なお、売上高全体への円安効果は約+190百万円。

・国内アルツは、市場全体が横ばいで推移するなか、前年同期にあった新容器投入に伴う販売増があった反動を

受け、医療機関納入本数及び当社売上は微減(前年同期比 市場-0.2%、アルツ医療機関納入本数-1.4%)。

・オペガン類は、シェルガンの市場浸透が順調に進んでおり、医療機関納入本数が増加(前年同期比 市場+1.8%、オペガン類医療機関納入本数+25.0%)。当社売上も増加。

・米国向けジェル・ワンは、現地販売数量が約2割増加したものの、当社売上は前年同期の出荷集中の反動やシェア拡大に向けた一部大口顧客への価格対応による現地販売価格低下の影響を受け前年同期並み。

・米国向けスパルツFXは、競合環境が厳しく、現地販売は微減。当社売上は販売提携先の在庫積み増しに伴う出荷集中があり増加。

営業利益：増収に加えて、前年同期に米国SI-6603オープン試験費用が多かったことや、研究開発費の一部が第3四半期以降にずれ込んだことなどにより販管費が減少したことから、増益。

(+1,435)

四半期純利益：受取ロイヤリティーの大幅な増加や、保有外貨建資産の為替評価が差益に転じたこと等により増益。

(+2,537)

2. 2018.3期 通期業績予想

(2017年5月12日に公表しました予想に変更ありません)

(百万円)

	'18.3期 予想 (5/12発表)	'17.3期 実績	前期比		'18.3期2Q 実績	進捗率
			増減	増減率		
売上高	30,300	29,589	+710	+2.4%	15,495	51.1%
営業利益	1,500	1,282	+217	+17.0%	2,218	147.9%
経常利益	3,750	2,477	+1,272	+51.4%	4,794	127.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,700	1,787	+912	+51.0%	3,550	131.5%
研究開発費	8,350	7,834	+515	+6.6%	3,205	38.4%
研究開発費率	27.6%	26.5%	+1.1pt	-	20.7%	-
営業利益率	5.0%	4.3%	+0.7pt	-	14.3%	-
1株当たり当期純利益(円)	47.65	31.55	+16.10	-	62.73	-
期中平均レート(US\$/円)	108.00	108.42	-0.42	-	111.07	-

3. 損益計算書の状況

(2017年5月12日に公表しました予想に変更ありません)

①原価率

	'18.3期2Q 実績	'17.3期2Q 実績	前年同期比 増減
原価率	42.1%	43.6%	-1.5pt

	'18.3期 予想	'17.3期 実績	前期比 増減
原価率	42.1%	44.8%	-2.7pt

②販管費率

	'18.3期2Q 実績	'17.3期2Q 実績	前年同期比 増減
販管費率	43.6%	51.3%	-7.7pt

	'18.3期 予想	'17.3期 実績	前期比
販管費率	53.0%	50.9%	+2.1pt

③設備投資額・減価償却費

(百万円)

	'18.3期2Q 実績	'17.3期2Q 実績	前年同期比	
			増減	増減率
設備投資額	645	623	+22	+3.5%
減価償却費	1,468	1,452	+16	+1.1%

	'18.3期 予想	'17.3期 実績	前期比	
			増減	増減率
設備投資額	2,000	1,173	+826	+70.4%
減価償却費	2,950	2,920	+29	+1.0%

④金融収支

(百万円)

	'18.3期2Q 実績	'17.3期2Q 実績	前年同期比	
			増減	増減率
受取利息・配当金	214	185	+29	+15.7%
支払利息	14	16	-2	-14.4%
金融収支	199	168	+31	+18.7%

4. セグメント別売上高

①2018.3期 第2四半期実績

(百万円)

	'18.3期2Q 実績	'17.3期2Q 実績	前年同期比	
			増減	増減率
【医薬品事業】	12,559	12,281	+277	+2.3%
国内医薬品	8,453	8,518	-65	-0.8%
海外医薬品	3,586	3,227	+359	+11.1%
医薬品原体	519	536	-16	-3.1%
【LAL事業】	2,936	2,803	+133	+4.7%
合計	15,495	15,085	+410	+2.7%
(海外売上高)	6,020	5,408	+612	+11.3%

②2018.3期 通期業績予想

(2017年5月12日に公表しました予想に変更ありません)

(百万円)

	'18.3期 予想	'17.3期 実績	前期比		'18.3期2Q 実績	進捗率
			増減	増減率		
【医薬品事業】	24,550	24,152	+397	+1.6%	12,559	51.2%
国内医薬品	16,350	16,268	+81	+0.5%	8,453	51.7%
海外医薬品	7,200	6,771	+428	+6.3%	3,586	49.8%
医薬品原体	1,000	1,111	-111	-10.1%	519	52.0%
【LAL事業】	5,750	5,437	+312	+5.8%	2,936	51.1%
合計	30,300	29,589	+710	+2.4%	15,495	51.1%
(海外売上高)	11,900	11,029	+870	+7.9%	6,020	50.6%